アフリカ豚熱: 昨年11月にタイ王国において初めて発生が確認され、周辺国における発生は拡大。また、旅客が携帯品にて違法に持ち込もうとした豚肉製品から感染性のあるアフリカ豚熱ウィルスを検出。

□ 蹄疫:中国では、昨年10月に口蹄疫(O型)を豚で確認。

<mark>豚熱</mark>: 飼養豚において令和3年4月以降17件発生。野生イノシシにおいても本年3月には山口県で初となる感染が確認。

高病原性鳥インフルエンザ: 今シーズンは、22事例発生し、 約189万羽を殺処分。 ゴールデンウィーク期間も油断せずに、警戒 を継続する必要がある。 *農水省 動物検疫所の検査にて

家畜飼養者の皆様には、

- ①アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域への渡航の自粛
- ②農場に立入禁止の看板の設置
- ③農場の従業員も含め、衛生管理区域、畜舎に立ち入る場合又は物を持ち込む場合は、専用の手袋・靴の着用、手指の消毒、当該物品の消毒等を実施する。
- ④野生動物侵入防止対策として防護柵、防鳥ネットの設置
- ⑤飼養衛生管理の徹底とともに飼養家畜の異状を確認した 場合の早期通報の徹底

をお願いします。

山梨県東部家畜保健衛生所

電話・・・055-262-3166 / FAX・・・055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡・・・ 090-5535-8005



アフリカ豚熱: 昨年11月にタイ王国において初めて発生が確認され、周辺国における発生は拡大。また、旅客が携帯品にて違法に持ち込もうとした豚肉製品から感染性のあるアフリカ豚熱ウィルスを検出。

□ 蹄疫:中国では、昨年10月に口蹄疫(O型)を豚で確認。

<mark>豚熱</mark>: 飼養豚において令和3年4月以降17件発生。野生イノシシにおいても本年3月には山口県で初となる感染が確認。

高病原性鳥インフルエンザ: 今シーズンは、22事例発生し、 約189万羽を殺処分。 ゴールデンウィーク期間も油断せずに、警戒 を継続する必要がある。 *農水省 動物検疫所の検査にて

家畜飼養者の皆様には、

- ①アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域への渡航の自粛
- ②農場に立入禁止の看板の設置
- ③農場の従業員も含め、衛生管理区域、畜舎に立ち入る場合又は物を持ち込む場合は、専用の手袋・靴の着用、手指の消毒、当該物品の消毒等を実施する。
- ④野生動物侵入防止対策として防護柵、防鳥ネットの設置
- ⑤飼養衛生管理の徹底とともに飼養家畜の異状を確認した 場合の早期通報の徹底

をお願いします。

山梨県東部家畜保健衛生所

電話・・・055-262-3166 / FAX・・・055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡・・・ 090-5535-8005



アフリカ豚熱: 昨年11月にタイ王国において初めて発生が確認され、周辺国における発生は拡大。また、旅客が携帯品にて違法に持ち込もうとした豚肉製品から感染性のあるアフリカ豚熱ウィルスを検出。

□ 蹄疫:中国では、昨年10月に口蹄疫(O型)を豚で確認。

<mark>豚熱</mark>: 飼養豚において令和3年4月以降17件発生。野生イノシシにおいても本年3月には山口県で初となる感染が確認。

高病原性鳥インフルエンザ: 今シーズンは、22事例発生し、 約189万羽を殺処分。 ゴールデンウィーク期間も油断せずに、警戒 を継続する必要がある。 *農水省 動物検疫所の検査にて

家畜飼養者の皆様には、

- ①アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域への渡航の自粛
- ②農場に立入禁止の看板の設置
- ③農場の従業員も含め、衛生管理区域、畜舎に立ち入る場合又は物を持ち込む場合は、専用の手袋・靴の着用、手指の消毒、当該物品の消毒等を実施する。
- ④野生動物侵入防止対策として防護柵、防鳥ネットの設置
- ⑤飼養衛生管理の徹底とともに飼養家畜の異状を確認した 場合の早期通報の徹底

をお願いします。

山梨県東部家畜保健衛生所

電話・・・055-262-3166 / FAX・・・055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡・・・ 090-5535-8005



アフリカ豚熱: 昨年11月にタイ王国において初めて発生が確認され、周辺国における発生は拡大。また、旅客が携帯品にて違法に持ち込もうとした豚肉製品から感染性のあるアフリカ豚熱ウィルスを検出。

□ 蹄疫:中国では、昨年10月に口蹄疫(O型)を豚で確認。

<mark>豚熱</mark>: 飼養豚において令和3年4月以降17件発生。野生イノシシにおいても本年3月には山口県で初となる感染が確認。

高病原性鳥インフルエンザ: 今シーズンは、22事例発生し、 約189万羽を殺処分。 ゴールデンウィーク期間も油断せずに、警戒 を継続する必要がある。 *農水省 動物検疫所の検査にて

家畜飼養者の皆様には、

- ①アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域への渡航の自粛
- ②農場に立入禁止の看板の設置
- ③農場の従業員も含め、衛生管理区域、畜舎に立ち入る場合又は物を持ち込む場合は、専用の手袋・靴の着用、手指の消毒、当該物品の消毒等を実施する。
- ④野生動物侵入防止対策として防護柵、防鳥ネットの設置
- ⑤飼養衛生管理の徹底とともに飼養家畜の異状を確認した 場合の早期通報の徹底

をお願いします。

山梨県東部家畜保健衛生所

電話・・・055-262-3166 / FAX・・・055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡・・・ 090-5535-8005



アフリカ豚熱: 昨年11月にタイ王国において初めて発生が確認され、周辺国における発生は拡大。また、旅客が携帯品にて違法に持ち込もうとした豚肉製品から感染性のあるアフリカ豚熱ウィルスを検出。

□ 蹄疫:中国では、昨年10月に口蹄疫(O型)を豚で確認。

<mark>豚熱</mark>: 飼養豚において令和3年4月以降17件発生。野生イノシシにおいても本年3月には山口県で初となる感染が確認。

高病原性鳥インフルエンザ: 今シーズンは、22事例発生し、 約189万羽を殺処分。 ゴールデンウィーク期間も油断せずに、警戒 を継続する必要がある。 *農水省 動物検疫所の検査にて

家畜飼養者の皆様には、

- ①アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域への渡航の自粛
- ②農場に立入禁止の看板の設置
- ③農場の従業員も含め、衛生管理区域、畜舎に立ち入る場合又は物を持ち込む場合は、専用の手袋・靴の着用、手指の消毒、当該物品の消毒等を実施する。
- ④野生動物侵入防止対策として防護柵、防鳥ネットの設置
- ⑤飼養衛生管理の徹底とともに飼養家畜の異状を確認した 場合の早期通報の徹底

をお願いします。

山梨県東部家畜保健衛生所

電話・・・055-262-3166 / FAX・・・055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡・・・ 090-5535-8005



アフリカ豚熱: 昨年11月にタイ王国において初めて発生が確認され、周辺国における発生は拡大。また、旅客が携帯品にて違法に持ち込もうとした豚肉製品から感染性のあるアフリカ豚熱ウィルスを検出。

□ 蹄疫:中国では、昨年10月に口蹄疫(O型)を豚で確認。

<mark>豚熱</mark>: 飼養豚において令和3年4月以降17件発生。野生イノシシにおいても本年3月には山口県で初となる感染が確認。

高病原性鳥インフルエンザ: 今シーズンは、22事例発生し、 約189万羽を殺処分。 ゴールデンウィーク期間も油断せずに、警戒 を継続する必要がある。 *農水省 動物検疫所の検査にて

家畜飼養者の皆様には、

- ①アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域への渡航の自粛
- ②農場に立入禁止の看板の設置
- ③農場の従業員も含め、衛生管理区域、畜舎に立ち入る場合又は物を持ち込む場合は、専用の手袋・靴の着用、手指の消毒、当該物品の消毒等を実施する。
- ④野生動物侵入防止対策として防護柵、防鳥ネットの設置
- ⑤飼養衛生管理の徹底とともに飼養家畜の異状を確認した 場合の早期通報の徹底

をお願いします。

山梨県東部家畜保健衛生所

電話・・・055-262-3166 / FAX・・・055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡・・・ 090-5535-8005



アフリカ豚熱: 昨年11月にタイ王国において初めて発生が確認され、周辺国における発生は拡大。また、旅客が携帯品にて違法に持ち込もうとした豚肉製品から感染性のあるアフリカ豚熱ウィルスを検出。

□ 蹄疫: 中国では、昨年10月に口蹄疫(O型)を豚で確認。

<mark>豚熱</mark>: 飼養豚において令和3年4月以降17件発生。野生イノシシにおいても本年3月には山口県で初となる感染が確認。

高病原性鳥インフルエンザ: 今シーズンは、22事例発生し、 約189万羽を殺処分。 ゴールデンウィーク期間も油断せずに、警戒 を継続する必要がある。 *農水省 動物検疫所の検査にて

家畜飼養者の皆様には、

- ①アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域への渡航の自粛
- ②農場に立入禁止の看板の設置
- ③農場の従業員も含め、衛生管理区域、畜舎に立ち入る場合又は物を持ち込む場合は、専用の手袋・靴の着用、手指の消毒、当該物品の消毒等を実施する。
- ④野生動物侵入防止対策として防護柵、防鳥ネットの設置
- ⑤飼養衛生管理の徹底とともに飼養家畜の異状を確認した 場合の早期通報の徹底

をお願いします。

山梨県東部家畜保健衛生所

電話・・・055-262-3166 / FAX・・・055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡・・・ 090-5535-8005



アフリカ豚熱: 昨年11月にタイ王国において初めて発生が確認され、周辺国における発生は拡大。また、旅客が携帯品にて違法に持ち込もうとした豚肉製品から感染性のあるアフリカ豚熱ウィルスを検出。

□ 蹄疫: 中国では、昨年10月に口蹄疫(O型)を豚で確認。

<mark>豚熱</mark>: 飼養豚において令和3年4月以降17件発生。野生イノシシにおいても本年3月には山口県で初となる感染が確認。

高病原性鳥インフルエンザ: 今シーズンは、22事例発生し、 約189万羽を殺処分。 ゴールデンウィーク期間も油断せずに、警戒 を継続する必要がある。 *農水省 動物検疫所の検査にて

家畜飼養者の皆様には、

- ①アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域への渡航の自粛
- ②農場に立入禁止の看板の設置
- ③農場の従業員も含め、衛生管理区域、畜舎に立ち入る場合又は物を持ち込む場合は、専用の手袋・靴の着用、手指の消毒、当該物品の消毒等を実施する。
- ④野生動物侵入防止対策として防護柵、防鳥ネットの設置
- ⑤飼養衛生管理の徹底とともに飼養家畜の異状を確認した 場合の早期通報の徹底

をお願いします。

山梨県東部家畜保健衛生所

電話・・・055-262-3166 / FAX・・・055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡・・・ 090-5535-8005



アフリカ豚熱: 昨年11月にタイ王国において初めて発生が確認され、周辺国における発生は拡大。また、旅客が携帯品にて違法に持ち込もうとした豚肉製品から感染性のあるアフリカ豚熱ウィルスを検出。

□ 蹄疫: 中国では、昨年10月に口蹄疫(O型)を豚で確認。

<mark>豚熱</mark>: 飼養豚において令和3年4月以降17件発生。野生イノシシにおいても本年3月には山口県で初となる感染が確認。

高病原性鳥インフルエンザ: 今シーズンは、22事例発生し、 約189万羽を殺処分。 ゴールデンウィーク期間も油断せずに、警戒 を継続する必要がある。 *農水省 動物検疫所の検査にて

家畜飼養者の皆様には、

- ①アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域への渡航の自粛
- ②農場に立入禁止の看板の設置
- ③農場の従業員も含め、衛生管理区域、畜舎に立ち入る場合又は物を持ち込む場合は、専用の手袋・靴の着用、手指の消毒、当該物品の消毒等を実施する。
- ④野生動物侵入防止対策として防護柵、防鳥ネットの設置
- ⑤飼養衛生管理の徹底とともに飼養家畜の異状を確認した 場合の早期通報の徹底

をお願いします。

山梨県東部家畜保健衛生所

電話・・・055-262-3166 / FAX・・・055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡・・・ 090-5535-8005

